

「パナソニック 香川の森」で、第3回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

去る12月10日(土)、「パナソニック 香川の森」で、第3回森づくり活動を実施しました。参加者は「パナソニック 香川の森」で、3回目の森づくり活動を行いました。

これは、22年2月に県と同社、香川西部森林組合が協定を締結した「フォレストマッチング協働の森づくり」に基づくもので、県職員や香川西部森林組合職員、「かがわフォレスター」の指導を受けながら、20haの区域で、間伐・枝打作業を実施しました。



＜仲多度郡まんのう町の「パナソニック 香川の森」で記念撮影する参加者＞



＜間伐に作業に取り組む参加者＞



＜参加者全員で森林内の整理作業＞



＜枝打ちノコによる枝打ち作業＞



＜ロボットを使った枝打＞

作業終了後、参加者は「普通のノコギリよりも枝打ノコでの作業は大変だった」、「枝を落とすと森林内が明るくなるのがよくわかった」などと話していました。

「パナソニック 香川の森」と「パナソニック ライティング 香川の森」は、今後も引き続き、間伐・枝打作業を実施する予定にしています。